

子育てほんわかタイム

大切にしたいね、家族の会話



# のんじの 教育

## Contents

- 青い目の人形・レイワちゃん歓迎会 ..... 1
- 教育委員会上半期ニュース ..... 2
- 小中学校上半期ニュース ..... 3
- 高等学校・公民館ニュース、  
下半期行事予定 ..... 4

かしこく、やさしく、たくましく、しなやかな野辺地っ子！地域が支える野辺地の教育

発行／野辺地町教育委員会 Tel 0175-64-2119 Fax 0175-64-3604



レイワちゃんを迎える児童たち

### 青い目の人形・ レイワちゃん歓迎会

6月24日、野辺地小学校において、92年前に日本との親善を深めるために、アメリカから贈られた「青い目の人形・レイワちゃん」の歓迎会を開催しました。

歓迎会には、町内3小学校の児童と一般町民合わせて約400名が参加。人形が贈られた経緯の講話や、学校等の歓迎会で歌われた「人形を迎える歌」の合唱、また、児童代表の3名が「今後も大切にしたい。平和で世界中の人と仲良くできるようなにしたい」など歓迎のこトバを述べました。

人形は当時、全国の主な幼稚園・小学校に贈られ、当町の城内尋常高等小学校（今の野辺地小学校）にも届けられました。

戦時中、国の命令で多くが処分されましたが、野辺地国民学校に勤務していた渕沢芳郎さんが焼却されそうになったところを救い出し、ご家族が大切に保管していた人形を、この度、町に寄贈いただきました。

レイワちゃんは、7月から中央公民館で展示された後、各小中学校でも巡回展示されました。



### 地域のチカラ結集 野辺地小学校

今年度、野辺地小学校では、ちむ野openが指定を受けた「地域のチカラ結集」モデル事業と協賛し、中庭の整備作業を地域の方と一緒にしています。

7月11日(木)には地域の方約50名、野小児童50名、保護者10名が集まり中庭の草取りが行われました。たくさんの方に協力いただき心より感謝するとともに、改めて学校が地域に支えられていることを実感しました。

今後、中庭に植えたジャガイ

### 玉山教諭も 頑張っています 若葉小学校

本校の玉山景子教諭は、今現在JICA海外協力隊員として、昨年度から2年間の任期でセネガルに派遣されています。

8月末に諸用で一時的帰国した際、本校に立ち寄り、5年生を対象に「セネガル文化体験」と称して、セネガル式の挨拶について授業を行いました。

セネガルでは、誰かに会ったら「こんにちは」だけではなく、相手を思いながら様々な会話をするので、どこかに移動する際はかなり時間がかかってしまう

モを地域の方と一緒に収穫し、10月26日(土)には「地域フェスティバル」を行います。



との事。早速子供たちも体験してみると、「やあ、元気?」「それは、良かったね」等と、色々な会話を楽しんでいました。玉山教諭から時々送られてくる「セネガル便り」でも文化の違いが良く分かるので、子供たちも楽しみにしています。



### 全校ふれあい遠足 を行いました 馬門小学校

本校では、毎年秋の行事として、「全校ふれあい遠足」を実施しています。これは、全校児童が縦割り班となり、町内観光名所を巡る行事です。

今年度は、常夜燈公園・愛宕公園を散策し、野辺地町の文化や歴史に触れることで、ふるさとのよさを再発見する機会にしたいと考えています。修学旅行でのPR活動につながるためにも、5・6年生が北前船や花鳥号などについて、下級生にわかりやすく説明する活動も設定し

### 地域に貢献する 野辺地中学校

昨年度の「地域のイベント企画に中学生も参加したい」という思いは、今年度に入ってから活発な活動となって地域貢献につながっています。

1つ目は昨年12月に制作して好評だったイルミネーションづくりのノウハウを、2019のへじベイフロントミステリーでも披露できたことです。昨年の経験もあり、今回はスムーズに制作活動が進み、見応えのある作品が完成しました。

2つ目は、国の重要文化財に指定された土偶「くらら」の

ています。全校児童が異学年で活動することにより、思いやりの心を育むとともに、自主性・連帯感を高め、充実した達成感のある活動になるよう期待しています。



キャラクターグッズデザインです。美術部を中心にプロのデザイナーさんの力も借り、すばらしい経験となりました。

3つ目は、のへじ祇園まつりへの「山車 押忍! 押す押す隊」としてのボランティア参加です。おそろいのTシャツもそろえ、地域の伝統行事に参加することができました。

今後も地域に貢献する野中生の活躍にご期待ください。

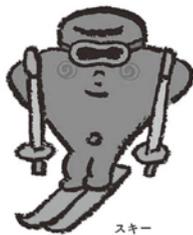
今度も地域に貢献する野中生の活躍にご期待ください。



小中学校ニュース

なお、PR用イラストは、無料でどなたでもご利用できます(商用も可)。利用を希望される方は、歴史民俗資料館までご連絡ください。

縄文  
くらし



高等学校 ニュース

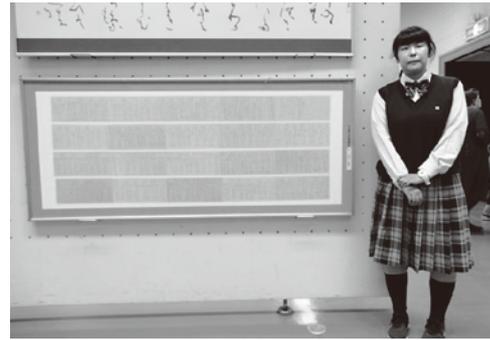
野辺地高等学校 書道部の活動

本校書道部では、部員19名が高等学校総合文化祭や公募展に向けて日々作品制作に取り組んでおります。昨年度は、全国高総文祭に県代表として出品し、また、県高総文祭では最優秀賞を受賞することができました。今年度は、全日本高校・大学生書道展に1セットあたり20時間程かかる4000字以上の大作を出品した生徒が大賞を受賞しています。生徒たちの日々の練習はもちろんですが、たくさんの方のご支援と応援のおかげと感謝しております。

挑戦を続ける 野辺地西高校

地元へ愛される学校を目指す本校は、のへじ祇園まつりに参加して今年で20年が経ちました。今年度は「スポート進学系」を開設し、4月には大塚製薬のアミノバリューを開発した経験を持つ八戸学院大学学長の水野眞佐夫先生、5月にはサッカー元日本代表 GK・川口能活氏を迎えて講演会を開催しました。夏のインターハイにはレスリング部・空手道部が出場を果たし、サッカー部は東北大会で優勝と活躍しました。また、レ

高総文祭に向けて、今後も作品制作に一層励んでいきたいと思っておりますので、引き続きの応援をよろしくお願いたします。



スリング部監督の濱中和宏先生は、U-18日本代表コーチとしてブルガリアへの遠征をしております。今後とも本校生徒・教諭の活躍にご期待ください！



文化少年団 青少年交流事業

8月3日～5日、野辺地町文化少年団員8名が第12回久喜ロータリークラブ、野辺地ロータリークラブ青少年交流事業に参加し、埼玉県久喜市へ行ってきました。

子どもたちは、久喜市の皆さんに自分が紹介したいと思う野辺地町の良い所を一人一つずつ発表し、当町の魅力についてPRしてきました。

また、当町と久喜市が交流を持つきっかけともなった、日本初の林学博士で久喜市名誉市民でもある本多静六氏について学んだり、その他にも様々な体験を通して久喜市の皆さんと交流し、一回り成長して帰ってきました。



下半期行事予定

- ★は小・中学校・高等学校、☆は町教育委員会で行う主な行事です。町教育委員会行事は参加観覧者を募集するものもありますので、詳細については町教育委員会までお問い合わせください。
\*10月\*
5日(土)★若小校内マラソン大会・地域ふれあいフェスティバル(若小)
\*11月\*
2日(土)☆町文化祭・町内作品展(4日)(町中央公民館)
3日(日)☆旧野村家住宅離れ(行在所)夜間開放(歴史)
★野中吹奏楽部ファミリーコンサート(野中)
5日(火)★野中修学旅行(8日)
6日(水)★野中職場体験(8日)
9日(土)☆縄文のかまど・石器と縄文土器で食体験(歴史)
14日(木)★町小・中音楽交歓会(野小)
16日(土)★野小学習発表会(野小)
22日(金)★わかばっ子音楽発表会(若小)
\*12月\*
1日(日)☆学校保健研究大会兼連合PTA研究大会(町中央)

令和元年度下半期も野辺地の子どもたちは様々な活動に取り組んでいます。

- 7日(土)公民館 文化少年団解団式及びクリスマスパーティー(町中央公民館)
\*1月\*
12日(日)☆成人式(町中央公民館)
18日(土)★野中一日体験入学
上旬☆ふるさとカルタ大会(図書館)
\*2月\*
1日(土)☆地域のお宝物語プレゼン大会
☆県小学生スキー大会(2日)(まかど温泉スキー場)
3日(月)★馬小一日体験入学
6日(木)★馬小校内スキー大会(まかど温泉スキー場)
7日(金)★野小一日体験入学
★若小校内スキー大会(まかど温泉スキー場)
12日(水)★若小一日体験入学
14日(金)★学童スキー大会(まかど温泉スキー場)
\*3月\*
8日(日)☆「野辺地の山車行事と民俗」調査報告会兼県内山車行事フォーラム(歴史)
10日(火)★県立高校入試
13日(金)★野中卒業式
16日(月)★県立高校入試合格発表
19日(木)★県立高校入試再募集入試
23日(月)★県立高校入試再募集合格発表
24日(火)★小学校卒業式(各小学校)
26日(木)★小・中修了式及び離任式(各小中学校)
幼保・小中学校・高等学校は他にもたくさん行事に取り組んでいます！